



『再生可能エネルギー2010 国際会議』開催決まる！

地球温暖化対策と化石燃料代替エネルギーの決め手と期待される再生可能エネルギーを希求する研究者・技術者・関係者が世界中から一堂に会し最新技術の成果を発表します。

- **名称** 和文名「再生可能エネルギー2010国際会議」(略称:RE2010 国際会議)
英文名 "Renewable Energy 2010" (Joint Conference with International Solar Energy Society)
会議キャッチフレーズ: "Advanced Technology Paths to Global Sustainability"
- **開催 期間** 2010年6月27日(日)～7月2日(金) / **場所** パシフィコ横浜国際会議センター
- **主催機関等名称** 再生可能エネルギー2010国際会議組織委員会
 - 委員長 柏木孝夫 東京工業大学統合研究院 教授
 - 共同委員長 黒川浩助 東京農工大学特任教授、東京工業大学統合研究院特任教授
 - 委員長代行 牛山 泉 足利工業大学 学長
 - 副委員長 小井沢和明 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 理事
 - 副委員長 大和田野芳郎 独立行政法人産業技術総合研究所 研究コーディネータ
 - 副委員長 伊藤隆一 財団法人新エネルギー財団 副会長兼専務理事
 - 事務総長 神本正行 独立行政法人産業総合技術研究所 関西センター長

2006年10月日に幕張メッセ国際会議場において、我国初の「再生可能エネルギー2006国際会議」を開催し、55カ国1,063名の研究者・技術者が集まり成功裏に終了しました。基調講演に始まり世界から22名の招待講演者による講演や600件以上の論文発表。又、NEDO・AIST・NEFによる特別セッションも行われ、そのクロージングの折に参加者が確認したこと『真の意味での持続的世界は、共生・循環型社会を保持していく事によってのみ達成される。その為には再生可能エネルギーは不可欠であり、より長期的な一貫性のある政策と技術ベースのソリューションが急務である。再生可能エネルギー技術分野に関係する我々専門家はこの重大な要請を受け、再生可能エネルギーが地球上のどこにおいても平和で環境にやさしいエネルギー資源であることを知っている。この事実が我々を開発と普及へ向かって奮い立たせる。ゆえに、本国際会議の参加者である我々はこの再生可能エネルギー会議の次の機会において、近い将来どこかで互いに再会できることを熱望している』—を実行に移すためわが国2回目の国際会議を開催するものです。

併設した国際展示会に23,000人余の関係者と一般の方々が集まり成功裏に開催しました。

●再生可能エネルギー分野別12テーマ

政策、太陽光発電、太陽熱利用、省エネルギー建築、風力、バイオマス、水素・燃料電池、海洋エネルギー、地熱エネルギー、新電力システム、省エネルギー・熱利用、中小水力・未利用エネルギー



Press Release 5

●会議の日程

| 6/27(日) | 6/28(月) | 6/29(火) | 6/30(水) | 7/1(木) | 7/2(金) | 7/3(土) |
|---------------------------|----------------|----------|-------------------|-----------------|-------------|----------------|
| 受付開設 | | | 開会式 VIP & 基調講演 | | 閉会式 | |
| | 特別セッション NEF | NEDO | | 特別セッション AIST | | |
| ≪招待者講演≫ 論文口頭発表セッション | | | | | | |
| | | 論文ポスター発表 | | 論文ポスター発表 | | |
| ワークショップ・フォーラム | | | | ISES/JSESセッション | | |
| 国際展示会“再生可能エネルギー世界フェア2010” | | | | | | |
| | ウエルカム パーティ | | ショート ツアー | バンケット | ショート ツアー | 1日テクニ カルツアー |

≪本国際会議の特徴≫

- 1) プレナリーセッションと招待講演 (2006年は世界から22名を招待)
- 2) 分野別研究・開発・技術の論文発表 (論文目標12分野/800件以上)
- 3) NEDO、AIST、NEFによる特別セッションの開催
- 4) 関連する国際フォーラム、分野を超えたシンポジウム、協賛団体主催のプログラム開催
- 5) テクニカルツアーやサイドイベントなど多彩なプログラムを展開
- 6) 共催・協賛・後援・協力等のご支援

1、共催：＜予定＞

再生可能エネルギー協議会 (JCRE)
 国際太陽エネルギー学会 (ISES) -
 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
 独立行政法人産業技術総合研究所 (AIST)

財団法人新エネルギー財団 (NEF)
 日本太陽エネルギー学会 (JSES)
 日本風力エネルギー協会 (JWEA)
 財団法人名古屋産業科学研究所

2、協賛：＜予定＞

電気事業連合会
 社団法人日本電機工業会
 社団法人日本自動車工業会
 石油連盟
 社団法人日本ガス協会
 社団法人日本鉄鋼連盟
 社団法人日本建設業団体連合会
 社団法人電子情報技術産業協会
 社団法人情報通信ネットワーク産業協会
 社団法人日本水道工業団体連合会
 社団法人日本機械学会
 社団法人応用物理学会

財団法人エネルギー総合工学研究所
 財団法人日本エネルギー経済研究所
 太陽光発電協会
 太陽光発電技術研究組合
 社団法人ソーラーシステム振興協会
 社団法人住宅生産団体連合会
 日本風力発電協会
 風力発電事業者懇話会
 小型風力・太陽光発電普及協会
 日本風工学会
 風力発電推進市町村全国協議会
 自然エネルギー研究会、

Press Release 5

社団法人電気学会
社団法人日本化学会
社団法人日本建築学会
社団法人空気調和・衛生工学会
社団法人電気化学会
社団法人化学工学会
社団法人日本エネルギー学会
社団法人日本半導体製造装置協会
独立行政法人国立環境研究所
独立行政法人海洋研究開発機構
独立行政法人宇宙航空研究開発機構
独立行政法人海上技術安全研究所
独立行政法人港湾空港技術研究所
独立行政法人国際農林水産業研究センター
独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構
財団法人省エネルギーセンター
財団法人エンジニアリング振興協会
財団法人地球環境産業技術研究機構
財団法人日本科学技術振興財団
財団法人高橋産業経済研究財団
エネルギー・資源学会

社団法人アルコール協会
社団法人日本有機資源協会
国際農業工学会(CIGR) (*国際組織)
水素エネルギー協会
燃料電池開発情報センター
財団法人日本自動車研究所
海洋エネルギー・資源利用推進機構
日本船舶海洋工学会
日本海洋工学会
日本沿岸域学会
日本地熱学会
日本地熱開発企業協議会
財団法人電力中央研究所
財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター
社団法人日本熱供給事業協会
ターボ機械協会
サステイナビリティ学連携研究機構(IR3S)
日欧産業協力センター
エネルギー変換懇話会
リニューアブルエネルギー有効利用・普及促進機構

3、後援：＜予定＞

経済産業省 環境省 国土交通省 文部科学省 農林水産省 内閣府 総務省 横浜市農林水産省

4、協力：フジサンケイビジネスアイ(日本工業新聞新社)

[国際会議 お問合せ先]

日本コンベンションサービス株式会社
国際事業カンパニー国際会議グループ チーフディレクター 畠山 知子 hatakeyama@convention.co.jp
〒100-0013 千代田区霞ヶ関 1-4-2 TEL 03-3508-1202 FAX 03-3508-1704

Press Release 5

◎国際展示会同時開催！

あつまれ☆今を見つめて明日を変えよう！



●期間 2010年6月30日(水)～7月2日(金) ●場所 パシフィコ横浜 国際展示場

| イベント名 | 主催 |
|---|---|
| RENEWABLEENERGY 2010 INTERNATIONAL EXHIBITION (第5回新エネルギー世界展示会) | ・再生可能エネルギー協議会 代表 黒川浩助 (東京工業大学統合研究院/東京農工大学 特任教授) |
| PV Japan 2010 | ・太陽光発電協会 代表理事 川村 誠 (京セラ株式会社 代表取締役会長) ・SEMI プレジデント兼 CEO スタンリー・マイヤーズ |

- 1、開催前日の29日(火)午後4時より、報道関係者様向けにプレオープン考えております。
- 2、会場の大きさは今年の小間数程度となりますので早めに出展申込をお願いしたい。

[展示会 お問い合わせ先]

○再生可能エネルギー協議会 <http://www.renewableenergy.jp> 事務局 (担当: 田中光昭)
〒101-0048 千代田区神田司町 2-2-2 大森ビル 4階 TEL:03-5294-3888 FAX:03-5294-0909 E-mail:council@renewableenergy.jp

○一般社団法人 太陽光発電協会 <http://www.jpea.gr.jp> 事務局 (担当: 岩下金次)
〒105-0004 港区新橋 4-29-6 寺田ビル 8F TEL.:03-3459-6351 FAX:03-3459-6595 E-mail:jpea@jpea.gr.jp

○SEMI ジャパン <http://www.semi.org> 事務局 (担当: 小埜哲也)
〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-7-15 TEL:03-3222-5776 FAX:03-3222-5757 Email:pvj@semi.org